資料７

議題７　二酸化炭素排出削減に向けた取り組みについて（高浜市提出）

市名	回答 （１）実施している排出削減やカーボンポジティブの施策
名古屋市	・空調等の設備更新、オフィス機器の更新 ・LED照明の導入 ・バス、地下鉄車両の更新 ・分別の徹底、リサイクルの推進（プラスチック焼却量減少） ・太陽光発電や廃棄物発電による電力の販売（最終エネルギー消費量の削減）
豊橋市	バイオマス利活用センターにおいて、生ごみ、し尿・浄化槽汚泥や下水汚泥をメタン発酵処理し、再生可能エネルギーであるバイオガスを発生させ発電を行っております。 年間で6,584,264kWhの電力供給（約1,830世帯が１年間に使用する電力消費量）
岡崎市	・住宅用地球温暖化対策設備費や次世代自動車購入費の一部補助 ・地域新電力会社である株式会社岡崎さくら電力が昨年７月から運用開始 市清掃施設で発電される環境価値の高い電力を市公共施設に供給し、地産地消することで地域の低炭素化に貢献
一宮市	令和5年度（令和6年3月31日）までに、全公共施設のLED化
瀬戸市	第3次エコオフィスプランせと（地球温暖化対策実行計画）の中で、環境配慮を実現する事業所（エコオフィス）を目指すため、本市と市職員が取り組む省エネルギー行動を、温室効果ガスの排出抑制対策に直接的に資する取組と、間接的に資する取組とに区分し、その取組を複合的に実践しています。
半田市	国・地方脱炭素実現会議策定の地域脱炭素ロードマップに基づき、まずは住宅屋根置き自家消費型太陽光の設置促進に向け、助成制度を導入します。
春日井市	施設の運用改善（省エネ機器の採用等）、職員の行動（毎月、重点取組みを設定し周知、温対新聞を年４回発行）
豊川市	カーボンポジティブの実現に向けた課題は多く、現在、検討中です。
津島市	市民病院や本庁舎、街路灯についてＥＳＣＯ事業を導入。
碧南市	碧南市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）で、再生可能エネルギー利活用推進施策としてスマートハウス設備設置補助、次世代自動車の普及の推進をうたっています。また碧南市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）における自治体としての取組として、各公共施設における計画的なLED化を始め電気使用量削減に努めることとしています。
刈谷市	事務事業編では、公共施設から排出されるＣＯ２排出量を２０１３年度比で４０％削減としており、職員の環境配慮行動の推進強化を図るほか、今後低炭素電力の購入や電力の地産地消事業について検討してまいります。
豊田市	・ＺＥＨの普及促進 ・住宅用太陽光電力の自家消費の促進 ・市域の７割を占める森林のＣＯ２吸収効果の最大化に向け、過密人工林の間伐を計画的に実施
安城市	地球温暖化対策の一環として、家庭での効率的なエネルギー利用の促進により温室効果ガスの削減を図るとともに、自立・分散型エネルギー社会の構築を図ることを目的とし、スマートハウス普及促進補助金を交付しています。また、同様に次世代自動車の普及による温室効果ガスの削減を積極的に推進することを目的とし、次世代自動車補助金の交付を行っております。 なお、今年度は商工会議所と共催で中小企業向けの地球温暖化対策に特化したセミナーの開催を予定しております。

議題７　二酸化炭素排出削減に向けた取り組みについて（高浜市提出）

市名	回答 （１）実施している排出削減やカーボンポジティブの施策
西　尾　市	公共施設については、来年度より順次、担当課と協力し施設照明のＬＥＤ化を検討しています。 市民及び事業者に対しては、太陽光発電施設などの設置及び低公害車の購入に補助金を交付しています。
蒲　郡　市	公共施設照明LED化を令和４年度末までに全公共施設の約90％完了させ、令和11年度までに100％完了させる。 職員に対しては、環境保全のための行動指針に沿った行動の実践、ゴミ分別の徹底、プラゴミ発生抑制のための行動指針実践、エコモビの実践等、職員全体で温室効果ガス削減に取り組む。
犬　山　市	排出削減については、今後、全公共施設のLED化及び二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地方と連携した地球温暖化対策活動推進事業）を利用したCOOL CHOICE普及啓発事業を実施。 カーボンポジティブの効果的な施策は、まだありません。
常　滑　市	常滑市庁内環境保全率先行動計画に基づく取り組みとして、昼休み及び時間外の不要な照明の消灯、ＬＥＤ照明等の省エネルギー機器の導入などを行っている。 また、常滑市体育館に太陽光パネルを設置しており、照明、事務室等に電力を供給しているほか、大規模災害など緊急時における必要最低限の電源も確保している。
江　南　市	各施設ごとに、毎月の各エネルギー使用量（電気・燃料・公用車）を報告してもらい、前年度同月の使用量と比較し、前年度より増加していないかを評価しています。 ４四半期に分け、エネルギー使用量全ての合計が、３月連続で３％以上の増加した施設については、原因分析・今後の対策を考え、幹部会議に報告しています。
小　牧　市	本市においても小中学校のCO_2排出量は増加しています。公共施設の照明LED化を進めるとともに、市民への省エネ啓発（クールチョイスの推進）を行っていきます。
稲　沢　市	実施している排出削減の取り組みについては、市の公共施設では、夏季はさわやかサマースタイルキャンペーン、冬季はウォームビズを励行し、かつ、昼休み時の可能な場所での消灯を行うなど、電気やガスの使用量を抑制したり、両面コピーや裏面使用により、コピー用紙の削減に努め、省エネルギー・省資源を推進しています。 また、緑のカーテンを設置したり、蛍光灯からLED照明に変えたり、太陽光発電や蓄電池を設置したりするなど設備の改善に努めています。 市民向けには、緑のカーテンの普及啓発や講座の開催、また、消費生活展においては愛知県の地球温暖化防止活動推進員とともに、地球温暖化に対する認識を深めていただく啓発をしています。 カーボンポジティブの施策については、行っておりません。
新　城　市	手軽にできる取組としては、こまめな消灯、こまめな電源オフ、コンセントオフ等による照明・OA機器に関するもの、設定温度の適正化、クールビズ及びウォームビズ等による空調機器に関するもの、両面2アップ印刷の徹底、タブレットパソコンを利用した資料のデータ化等によるペーパーレスに関するもの等を実施しています。 その他の取組として、建物を建て替える際等のLED照明の積極的な導入等を行っていますが、その他予算が必要な取組、先進的な取組等は行っていません。
東　海　市	住宅用地球温暖化対策設備（太陽光、蓄電池、V2H、ZEH等）への補助、市有施設における可能な範囲での再生エネルギー（太陽光発電等）や高効率設備の導入
大　府　市	市民向けには、住宅用地球温暖化対策設備（太陽光パネル、蓄電池、ＨＥＭＳ）に補助を出しています。また、省エネに関する環境講座の開催等により、市民の地球温暖化対策への意識の向上を図っています。今年度は新たに、事業者向けに省エネセミナー等の支援を行う予定です。 市の事務事業に関しては、省エネ診断の受診による機器の使用方法、省エネ機器への買い替えを実施しています。またＰＰＡサービスを用いた再生可能エネルギー設備の導入検討も行っています。

議題７　二酸化炭素排出削減に向けた取り組みについて（高浜市提出）

市名	回答 （１）実施している排出削減やカーボンポジティブの施策
知　多　市	具体的な取組としては実施していない状況です。 来年度から住宅用地球温暖化対策設備補助事業は実施を予定しています。
知　立　市	「知立市公共施設等総合管理計画」が財務課が所轄しており、現在施設のリニューアル計画を策定し、屋根、外壁、配管等の敷設替え、トイレの洋式化、空調設備の付け替えを実施している。、公用車70台余りのうち15年以上経過した車を順次買い替えをおこなっているが、年に１台程度PHV自動車を購入している。
尾張旭市	地球温暖化対策実行計画の推進による省エネルギー化に向けた取り組みの実施、発電事業者への上水道施設貸出によるマイクロ水力発電設備の導入、家庭用地球温暖化対策設備設置費補助、公共施設への再生可能エネルギー設備の設置、公共施設での緑のカーテン事業、緑のカーテン用ゴーヤ苗の市民配布などを実施しています。
高　浜　市	提案市
岩　倉　市	地球温暖化対策に関する市民に対する周知啓発として、講演会や小学校での授業を実施予定。 住宅用地球温暖化対策設備設置費補助金におけるZEHの導入に対する補助を追加。
豊　明　市	若王子池で水上メガソーラー発電を行っており、約600世帯分の年間電気使用量を発電しています。各小中学校（屋根貸し）、保健センター及び市庁舎にも太陽光パネルを設置しています。 また、市の二酸化炭素排出削減がどのくらい進んでいるか半年毎に各課等からデータを収集し、関係課と内容について協議し、結果を全職員にフィードバックをしております（事務事業編）。 市民に対しては住宅用地球温暖化対策設備等設置費補助金（令和2年度は家庭用燃料電池エネファーム）を交付しております。
日　進　市	該当なし
田　原　市	公共施設における太陽光発電設備等の導入、公用車への燃料電池自動車の導入
愛　西　市	未実施
清　須　市	（新設も含め）市施設の一部に、太陽光発電設備を設置し、各施設の照明・街路灯LED化を進めている。また、公用車には電気自動車、ハイブリッド車を導入している。
北名古屋市	住宅用太陽光システムに係る設置費の補助事業（住宅用地球温暖化対策設備設置費補助金）及び緑のカーテン事業を行っています。
弥　富　市	クールビズ・ウォームビズ
みよし市	R3みよし市ゼロカーボン推進検討会設置 R3・R4再生可能エネルギー賦存量調査、需要量調査 R5事業化検討 R6地球温暖化対策実行計画（区域施策編）改定 R7事業化
あ　ま　市	公用車の低燃費車への買い替えやこまめな電源オフなどにより温室効果ガスの排出削減を図っておりましたが、新給食センターの供用開始や全小中学校へのエアコン整備により、排出量は基準年度と比較しますと増加しております。 あま市として有効な施策が無いのが現状であります。

議題７　二酸化炭素排出削減に向けた取り組みについて（高浜市提出）

市名	回答
	（１）実施している排出削減やカーボンポジティブの施策
長 久 手 市	①市役所一丸となってゼロカーボンに向かってまい進するよう、取組の検討を始めています。各部署の事務一つ一つについて、環境に配慮した事務の改善ができないか、洗い出します。ゼロカーボンシティ宣言をする際に検討した取組を発表し、市民や事業者に対して、脱炭素社会への協力を仰ぎます。 ②「数値や具体的手法の見える化」を目的とし、クイズ等により市民が前向きに環境問題に向き合えるような仕組みを検討する予定です。